

総務

一般会計予算中、選挙啓発経費

〔質問〕専門的な調査会社に依頼して、投票率が下がっている現状の調査を行い、原因を明らかにするべきではないか。

〔答弁〕まずは、若年層を含めた主催者教育に力を入れたい。他自治体の状況を見て、参考となる事例の調査を考えている。専門的な調査は、内部で検討しながら、よりよい方策を考えていきたい。

福祉教育

佐賀市手話言語の普及及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例

〔質問〕条例名称について、「手話言語の普及」の文言に関するさまざまな要望等が出ているが、どう受け止めているか。

〔答弁〕条例の目的は、手話言語の普及と、障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進の2つであることから、この条例名称とすることとした。全ての障がいについて理解を深める必要があることを十分に認識いただくため、条例の内容についての周知を丁寧

同予算中、市民芸術祭開催事業

〔質問〕SAGAアリーナも完成し、盛り上がる企画を待っている。市民が一体となって参加できる企画を考えてほしいが、どう考えているのか。



〔答弁〕コロナ禍もあり、3年間縮小した形で実施してきたが、来年度は文化会館リニューアル記念で、予算も例年に比べ多く計上している。実行委員会では来年度に向けての検討を始めており、イン

常任委員会

行う必要があると考えている。

請願 「学校給食費の食材費高騰分を保護者負担にしないでください」

〔請願趣旨〕昨今の物価高騰の影響で学校給食費が値上げされることが保護者へ通知されたが、家計が大変厳しい中、値上げ分が直接保護者負担になるのは困るという声が複数寄せられた。県内他自治体では保護者負担を軽減する事例が出てきており、令和5年



パクトがあるものになるように頂いた意見を伝えたい。

同予算中、さが桜マラソン大会負担金

〔質問〕参加料が高額であるため、出場を断念したとの声を多く聞いた。高額な参加料は、課題として検討するよう運営委員会に意見をお願いしたいがどうか。

〔答弁〕全国的に定員割れの状況であり、参加料が高いとの意見は伺っている。次年度以降について、経費の節減と合わせ、参加料の見直しについても運営委員会でしっかり協議したい。

同予算中、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業費

〔質問〕鹿児島国体応援ツアーは運営ボランティアや競技団体と連携協定を結んだ地域の方々に対象に考えているとのことだが、地域が連携協定を結ぶことでの線引きを今後していくのか。

〔答弁〕全ての地域がどこかの競技団体と連携協定を結んでほしいと考えている訳ではない。地域の意向が優先であり、いろんな形で市民の方にSAGA2024に関わっていただきたいと考える。

〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。

〔答弁〕国からの補助はないが、ふるさと納税等を財源にしている事例がある。

〔審査結果〕第21号議案「佐賀市手話言語の普及及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」の名称及び条文の一部から、「手話言語の普及及び」を削除する修正案が提出され、採決の結果、修正案を可決すべきものと決定。また、修正案を除く第21号議案およびその他の議案については、可決すべきものと決定。請願については、趣旨採択すべきものと決定。

〔紹介議員〕令和6年度以降も給食費を値上げしないことが、子育て支援につながるかと考えており、市が負担すべきと考えている。

〔紹介議員への質問〕請願の趣旨は、物価高騰分を市が継続的に負担すべきという考えか。

度に限れば、保護者負担増を抑える措置が講じられているが、令和6年度以降も保護者負担増にならないようにしてほしい。

〔執行部への質問〕無償化等を行っている自治体の予算措置はどうか。

※1 趣旨採択…請願の趣旨に妥当性はあるが、実現性が低い場合に採られる決定方法

経済産業

一般会計予算中、トレーニング
ファーム整備推進事業費補助金

〔質問〕 農業で収益を確保するには、販路の拡大が必要だと思うがどうか。

〔答弁〕 現在、市では、ゴマや唐辛子の販路拡大に取り組んでおり、品目を増やすことも必要であると考えている。

〔質問〕 令和5年度の予算が、令和4年度に比べて少ない理由は何か。

〔答弁〕 令和4年度は就農奨励金等の支援拡充を行い、対象者へ過去の分にも遡及して支給したが、令和5年度はその分を減額しているため予算が減少している。

同予算中、経営発展支援事業費
補助金

〔質問〕 この事業は昨年6月に補正予算として上げられ、2月の補正予算で減額している。令和5年度の予算は希望者と連絡を密にとった上で、執行できると考えて計上しているのか。

〔答弁〕 令和5年度中に就農を考えられている方と協議し、現在把握している分で予算を計上している。

〔意見〕 さまざまな事業の中で、ハードルが高く予算が余っている状況がある。予

算を余らすのではなく、足りずに補正が必要となるくらいに事業を推進してほしい。

同予算中、街なかリーディング
促進事業委託料

〔質問〕 街なかとSAGAアリーナの行き来について、交通局と協議等を密に行っているのか。

〔答弁〕 移動には公共交通機関の役割が重要であるとの共通認識のもと連携している。市営バスだけではなく民間のバス事業者との連携も予定しており、今後も

連動して進めていきたい。

〔意見〕 市営バスだけではなく民間事業者を生かすことも事業の目的であり、関係者で連携しながら推進していくことが大事なので、その点を踏まえて取り組んでいただきたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。



建設環境

一般会計予算中、光法団地
建替事業（継続費）

〔質問〕 総事業費約11億円を単純に戸数の39戸で割り戻した場合、1戸当たりの事業費は約2800万円にもなる。建築費が高騰した影響なのか。

〔答弁〕 木材もコンクリートも資材費が非常に高騰し、高止まりの状態にある。建築費の高騰は家賃に影響するため、設計の段階で建築費を抑えるよう取り組み、華美でなくバリアフリーに配慮した設計となった。

常任委員会

同予算中、地域猫不妊去勢手術
助成金

〔質問〕 前年から予算を50万円減額したのはどのような検証結果に基づいて算出したのか。

〔答弁〕 昨年度は雄猫が非常に多かったため予算に余裕があった。捕獲した猫の雄と雌の割合は年によって変動するため、実績額の平均的な数値



を見ながら予算計上し結果的に減額となった。

〔質問〕 地域猫については対応策をさらに検討すべきと考える。他の自治体等も苦慮している課題であるため、地域の実情をより確実に把握したうえで予算計上すべきである。雄と雌の比率が昨年度と逆の割合となり、予算が足りなくなれば、補正予算での対応はあり得るのか。

〔答弁〕 予算措置については、現状をしっかり把握して対応していきたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。